

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム こでまり

目標達成計画

作成日: 平成 24年 5月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	法人全体の理念に加え、ホーム独自の理念も作成し、職員が確認しやすい場所に掲示しているが、振り返りの機会がない。	半年に1回、ホーム独自の理念を振り返る機会を設ける。	○理念一つずつの項目ごとに振り返るシートを作成し、全職員に達成度、課題などを記入してもらい、話し合いの場を設ける。	12ヶ月
2	23	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向など十分に把握できていない。	生活歴や趣味趣向、嗜好などより細かい把握に努め、日々のケアに活かしていく。	生活歴や趣味趣向、嗜好調査を入居者及びご家族を対象に実施し、日々のケアに活かす。	6ヶ月
3	33	重度化や終末期に向けた方針は契約時、時期が来る前、来た時にその都度説明しているが、はっきりと明文化したものがない。	重度化や終末期に向けた方針を明文化する。	重度化や終末期に向けた方針を明文化し、ご家族に説明する。	6ヶ月
4	4	運営推進会議の内容について、利用者の家族等に十分伝達が行われていない。	運営推進会議の内容について、利用者の家族にしっかりと伝達し、運営推進会議について理解してもらう。	○お便り等に運営推進会議の内容について添付し、伝達する。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。